

資 料 提 供	
平成29年10月25日	
担 当 (担当者)	県 立 図 書 館 (佐 藤)
電 話	0 8 5 7 - 2 6 - 8 1 5 5

「出版は地域をつくる！」 第2弾

県立図書館では10～11月、地域と出版に関連した展示を連続して開催します。
多様な出版文化、コミュニティー文化に触れる機会となりますので、ぜひ御来場ください。

県立図書館 平成29年度「郷土文化講演会」を開催します

鳥取県立図書館では例年、郷土の歴史・文化・自然などをテーマに、郷土情報の発信を目的に講演会を開催しています。

今年度は、特別資料展「とっとりの文芸史 郷土文芸雑誌を味わう」の開催に合わせて、郷土文芸と地域文化に焦点を当てた内容です。

1 演題

「文芸誌『砂丘』から見る郷土文化の醸成一砂丘社芸術家たちと地域一」

※文芸誌『砂丘』について

倉吉で生まれた、同人文芸雑誌『砂丘』。中井金三^{なかいきんぞう}を中心に、郷土作家として知られる河本緑^{かわもろく}石^{せき}（自由律詩人）、前田寛治^{まえたかんじ}（洋画家）など著名な文化人や若者たちが参加し、地域の文化活動に影響を与えたことが知られています。

2 講師

前田^{まえた} 明範氏^{あきのり}

講師紹介：倉吉博物館では学芸員として前田寛治^{まえたかんじ}、菅楯彦^{すがたてひこ}ら郷土作家を研究され、トリエンナーレ美術賞等を企画。これまでに、倉吉市立倉吉博物館長、鳥取県美術展覧会運営委員会会長を歴任されています。平成3年には、博物館法制定40周年記念に際し、文部大臣表彰を受けられました。

3 日時

平成29年11月4日（土） 午後2時から4時まで

4 会場

鳥取県立図書館 2階 大研修室

5 備考

- ・特別資料展「とっとりの文芸史 郷土文芸雑誌を味わう」開催中（11月29日まで）
- ・とっとり県民カレッジ連携講座

※詳細は、鳥取県立図書館のホームページをご覧ください。
<http://www.library.pref.tottori.jp/event/2017/10/post-23.html>